

ナス部会 ナス贈呈および給食試食会

9月1日、吉無田高原野菜振興会ナス部会から贈られたナスの給食試食会が、御船小学校（本田尚一校長・323人）で開かれました。ナス部会から贈られた約40*₀のナス（ヒゴムラサキ）のうち10*₀がサラダとして調理され、ナス部会のメンバーと6年生は給食を食べながら楽しく交流しました。藤本いくみさんは「身近なところに野菜がいっぱいあるので、野菜嫌いの子も野菜を食べて、元気なみふねっ子になってほしいです」と話しました。



ナス部会メンバーと6年生の交流の様子



左から藤木町長、藤岡孝道さん、榮子さん、中村事業局長

御船高校調理講習会

9月11日から7日間、御船高校の家庭科の授業で、地域の食材を使った調理講習会が行われました。実習には1年生から3年生までの約250人が参加。食生活改善推進員の指導を受けながら、「御船川牛乳かん」や「いきなり団子汁」などのメニューを調理しました。本授業は、食育の一環として、今の食事がいかに身体にとって大事かを学んでもらうことなどを目的に行われています。食材の水前寺菜は地元特産品の普及を目的に、今年は21*₀が町から支給されています。



食生活改善推進員（さわやか会）の指導を受ける生徒たち

小坂小学校で公開授業研究大会

9月12日、小坂小学校（吉見和洋校長・196人）で、授業のユニバーサルデザイン研究会が開催され、6年生の児童32人を対象とした国語科公開授業が行われました。「授業のユニバーサルデザイン」とは、教科の工夫と様々な配慮を駆使した、どの子も楽しく『分かる・できる』授業のことで、今回の公開授業は研究会熊本支部代表の吉見校長が企画・実現したもの。参加者は筑波大学附属小学校の桂聖先生による授業の工夫を学んでいました。



6年生が授業を受けている様子



特選・川面のきらめき（鈴木之夫）



特選・夕暮れの万燈流し（井上信明）



グランプリ・祭りの華（木下保之）



特選・送り火（与古田弘）



特選・HANABI
〜ようこそ恐竜の郷みふねへ！（林信介）

があーっぱ祭りフォトコンテスト

町カルチャーセンター視聴覚室で9月19日、第43回があーっぱ祭り写真コンテスト表彰式が行われました。今年のコンテストには45人から173点の応募があり、入賞者15人に表彰状と記念品が贈られました。グランプリに輝いた木下保之さんは「今回グランプリをとることができてうれしく思っています。今年の写真は御船の情景を入れながら撮りたいと思っていたので、明るいうちから場所を考えていました。御船の祭りはアットホームな感じがします。派手さはありませんが広場にみんなで集まって、一体感がありますね。来年も目線を変えて、ぜひ写真を撮りに来たいです」と笑顔で話しました。